令和９年度
大学院連合教職実践研究科
教科研究開発高度化系
入学者選抜 10 月選抜

教科学習探究コース
言語・文化プログラム
学力検査問題

専門科目：プログラム別問題
（教科：英語）

注　意　事　項

１．問題冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
２．問題冊子の科目名及び教科名と受験票に記載してある科目名及び教科名が一致しているか確認すること。
３．問題冊子は表紙を除いて１ページ、解答用紙は２ページとなっている。
４．問題冊子等の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
５．試験開始後、全ての解答用紙に必ず受験番号を記入すること。
６．試験終了後、解答用紙は提出し、問題冊子は持ち帰ること。
７．その他については、監督者の指示に従うこと。

プログラム名	言語・文化プログラム

科目名 (教科名)	専　門　科　目 プログラム別問題 (英語)

令　和　9　年　度
大学院連合教職実践研究科
教科研究開発高度化系
入学者選抜１０月選抜
試　験　問　題

（　１枚の１　）

1　次の英文をよく読んで、あとの問いに日本語で答えなさい。

著作権の関係上、掲載出来ません。

【出典】　Lightbown, P. M. and Spada, N. (2013). *How languages are learned*. Oxford.

問１　下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問２　zone of proximal development (ZPD) について知っていることを書きなさい。

問３　Krashen's *i* + *1* について知っていることを書きなさい。

問４　本文中の William Dunn and James Lantolf (1998) の主張をまとめなさい。

問５　問４をふまえたうえで下線部(2)についてあなたの考えを述べなさい。

2　AI 翻訳が実用の水準に達した今、なぜ学校で外国語を学ぶ必要があるのか。あなたの考えを、具体的な授業場面を一つ挙げて日本語で論じなさい。